

ブリ幼魚用飼料における魚油精製副産物の利用

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-08-06 キーワード (Ja): 魚油精製副産物; n-3HUFA; 低魚油飼料; ガム質 キーワード (En): 作成者: 古板, 博文, 杉田, 毅, 山本, 剛史, 風, 直樹, 山本, 浩志 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010558

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ブリ幼魚用飼料における魚油精製副産物の利用

古板博文・杉田 毅・山本剛史・風 直樹・山本浩志

低魚油飼料への魚油精製副産物（ガム質）の混合がブリの飼育成績に及ぼす影響を調べた。対照区は魚油のみを添加した飼料とし、低魚油区は対照区の魚油を1/3に減らして、残りの2/3を大豆油で代替した。ガム質区は、低魚油区と同様に対照区の魚油の2/3を大豆油で代替したが、残り1/3の部分はガム質とイカ肝油で代替した。ガム質のn-3高度不飽和酸（n-3HUFA）含量が低いため、イカ肝油で補うことにより、低魚油区とガム質区のn-3HUFAが同等となるように調整した。50日間の給餌飼育の結果、対照区とガム質区は同等の成長を示したのに対し、低魚油区は劣った。飼料効率も同様の傾向であった。肝臓中のn-3高度不飽和酸含量は、対照区が他の区よりも高かったが、低魚油区とガム質区では大差なかった。低魚油飼料にガム質を混合することで、魚油の使用量を低下できることが示唆された。

水産技術, 7 (2), 69-74, 2015